

世界恐慌とファシズムの台頭

世界恐慌

1929年 アメリカ・ニューヨークのウォール街株式市場で、突然株価が大暴落し、世界恐慌が発生した。

◎各国への世界恐慌の影響と政策

国	政策
アメリカ	F.ルーズベルト のニューディール政策 ・全国産業復興法・・・後の ワグナー法 ・テネシー川流域開発公社の設立 ・農業調整法
イギリス	労働党の第二次 マクドナルド内閣 が成立し(1929年)、失業保険の削減などの政策は賛同が得られず、いったん退陣したが、31年に第三次挙国一致内閣を組織。 ・金本位制の廃止やポンドの切り下げ ・ オワタ会議 にて、特惠関税制度を設け、ポンド・スターリング経済の確立を図る(ブロック経済政策 の推進)。
フランス	・ドイツにナチス政権が誕生すると、1933年 左翼勢力 が 台頭 し、35年にソ連と 仏ソ相互援助条約 を結ぶ ・1935年、右勢力が人民戦線 ・1936年、社会党(左翼・中道が結成)の ブルム を首班とする 人民戦線内閣 が成立。 ・1938年、人民戦線内閣崩壊
ドイツ	・ナチスが勢力を伸ばし始め、1933年に ヒトラー内閣 が成立した。
イタリア	・1935年、エチオピア侵略